



CUCエネルギー株式会社はどう動いたか

講演

自然エネルギー100%大学セミナー 第2回

2020年11月16日

山口 勝洋

前社長、CUCエネルギー株式会社

現社長、エネ技地ンター株式会社 他

CUC-ENERGY

活動の始まりと維持発展

このような取組を始め、維持・展開していくには、3つの要因が利いている。

動かす元の人

- CUC教授、
元国際環境団体幹部 2013.12
 - 学部長のサポート 2015年度
→後に学長リーダー全開
 - 地域ESCo開発者、
CUCエネルギー準備設立 2016.6
- +
- 講師の参加・追加、
環境・エネ分野での
国レベル専門家

組織・体制作りと実働化

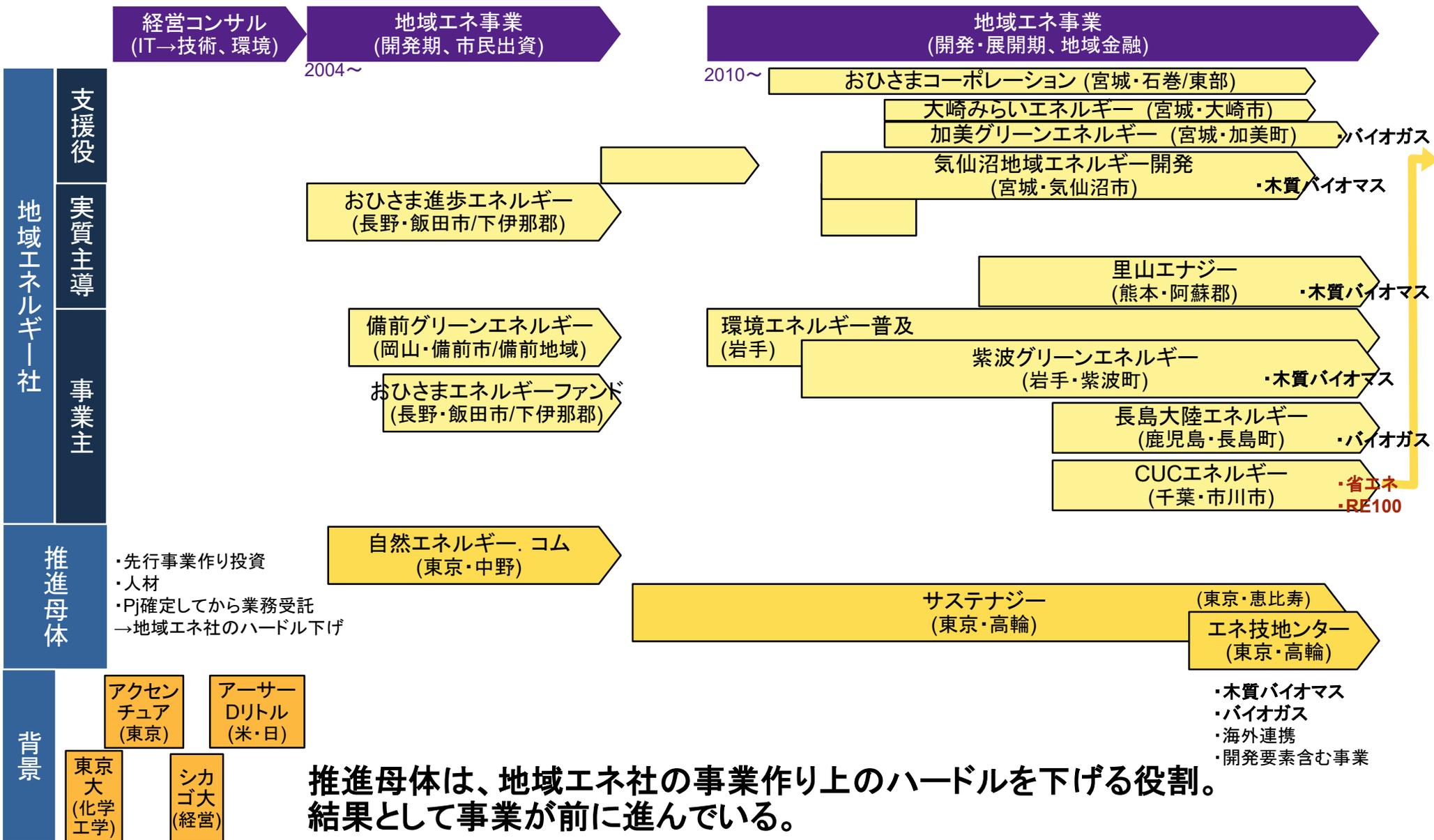
- 国予算での調査計画 2015.6~
↓
- CUCエネルギー社 本格2017.9~
 - 地域金融機関の出資・協同参加
 - 大学職員の役員兼務
- ↓
- 学長プロジェクト4 2017.4~
 - 多くの教員正式メンバー化、職員
の正式任務
 - 教員の独自発意による取組
- ↓
- Student Organization for Natural Energy
(SONE) 2018.3~
 - 学生の自主的組織での取組
- 国府台コンソーシアム 2017.12~
 - 11の地区の学校と病院、市
 - レジリエンス→非常時自主電源

プラス効果

- RE100取組の報道発表、戦略広報
 - 多くの記事、メディア登場
- ↓
- 入試・志願者の増加
 - 学園収支へのプラス
 - 学生の質の向上、教員に明らか
- ↓
- 省エネ・自然エネの取組拡大
 - 他大学と連携、学会発表
 - 国府台コンソーシアム

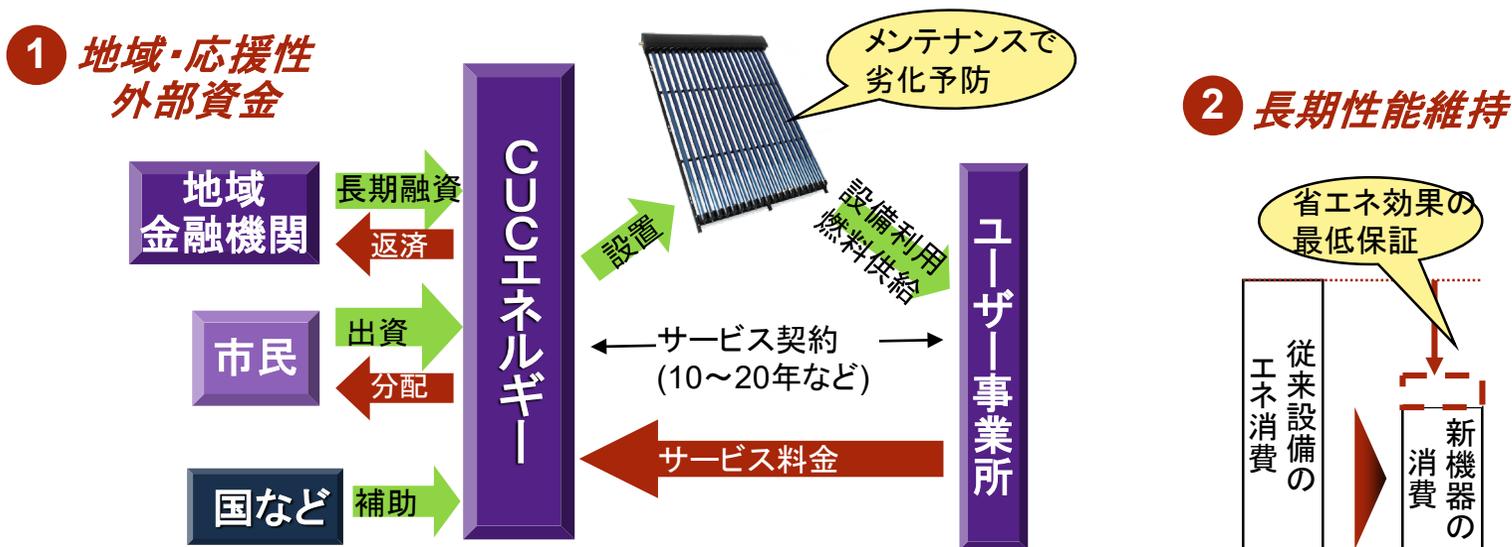
地域エネルギー事業の経緯

2004年より、省エネ・再生エネを導入実現する事業を、地域の共同会社にて行なってきた。
地域の様々な人と協働の仕組みを作る、バイオマスや総合的な省エネに注力。



推進母体は、地域エネ社の事業作り上のハードルを下げる役割。
結果として事業が前に進んでいる。

省エネ・再エネを推進する事業者として、資金準備、技術リスク、実務負担などを肩代わり、ユーザーにとって導入をし易くする。



ユーザー視点での
最適な技術・解の組み方

3 プロジェクト実務 詰め・まとめ



市川を本拠とし、東葛地域を主な営業地域とする。
都市近郊で建物密集するエネルギー多消費地→「山ほど省エネ」する必要。

千葉県北西部 航空写真



東京ベイ信金支店網

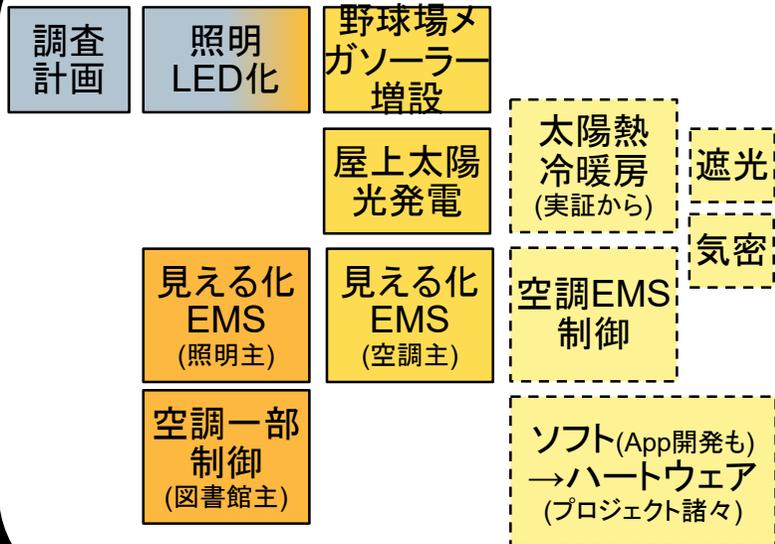


「持続可能性」のためには、東総地域と、自然エネ・食料のつながりを太くすべき。
生産ピーク後の石油価格上昇により、食糧生産・流通コストが上がる恐れ。

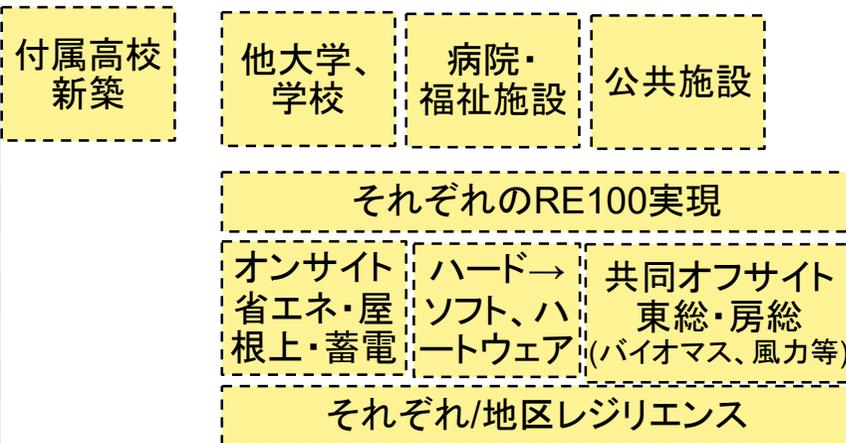
本学のRE100の次には、本学コミュニティの力を活かした、真の分散型エネルギー社会に向けた展開が有力で有意義。

学生のアクティブラーニング、入学志願者増

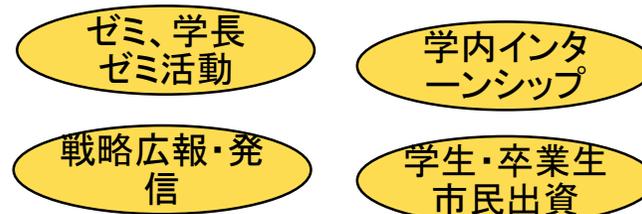
正味自然エネ100%大学



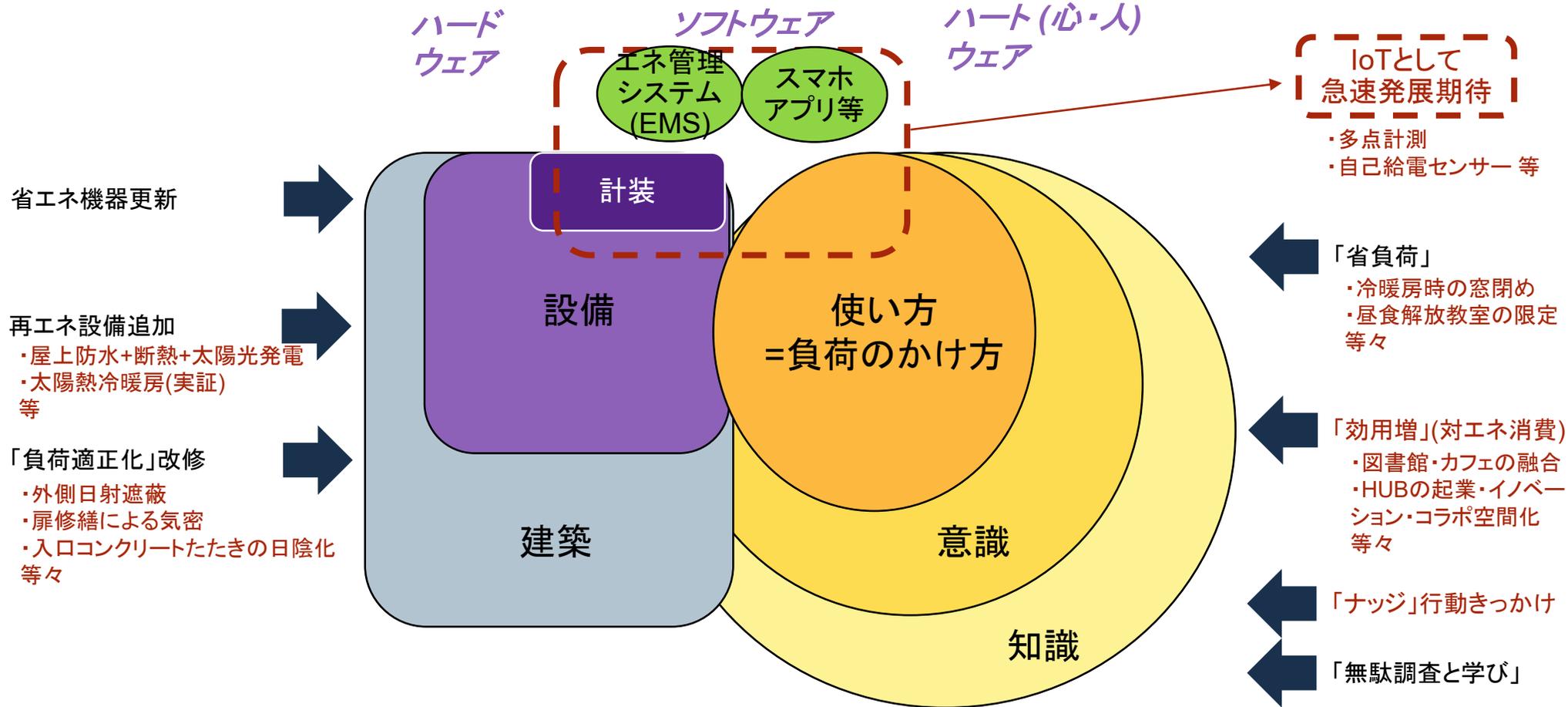
国府台コンソーシアム



コミュニティ集約の力



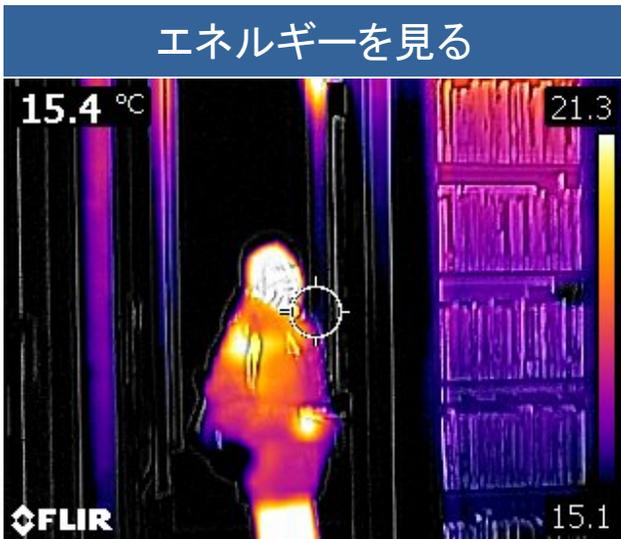
従来の商業的な省エネは、機器・設備が主。実は人の意識と使い方は大きなインパクト。



「学」の強みで、今後発展する取組分野を先導的に実践していく→良いモデルを地域に展開

アクティブラーニング機会

学生にとって、エネルギーを「見る」体験は新鮮。商大生としては、財務計画作り、経理・会計の実践、資金調達の実務など、貴重な実体験ができ、起業のイメージもできる。



事業収支・財務計画

【キャッシュフロー】					
営業活動					
当期利益(税所得割引前)	2,641,234	1,112,756	45,628	139,209	109,358
減価償却費	466,488	5,597,853	5,597,853	5,597,853	5,597,853
補助金圧縮記帳	63,600,000	0			
運転資金の減少	-91,682,277	91,586,755	365,661	352,604	437,259
営業活動からのキャッシュフロー	-24,974,556	98,297,364	6,009,141	6,089,666	6,144,471
投資活動					
設備投資による支出	166,227,310	0			
投資活動からのキャッシュフロー	-166,227,310	0	0	0	0
財務活動					
短期借入	196,025,670	9,349,699			
長期借入		103,562,316			
短期借入元本返済		205,375,368			
長期借入元本返済		5,225,621	5,700,678	5,700,678	5,700,678
財務活動からのキャッシュフロー	196,025,670	-97,688,975	-5,700,678	-5,700,678	-5,700,678
キャッシュフロー計: 現預金増減	4,823,804	608,389	308,463	388,988	443,793

経理・会計の実践

No.	内訳	商品コード	単位	入数	ケース	受注発数	原単価	金額	課税区分
1	消費	***	箱						
2	消費	XUP-T18-0002	箱	30			4,379.38	1,313.81	課税 5.0%
3	消費	ターコイズ ティーカップ&ソーナー		30			7,000	210,000	課税 5.0%
4	消費	XUP-X18-0003	箱	30			6,999.47	209,984.10	課税 5.0%
5	消費	コロンビア ティーカップ&ソーナー		30			11,200	336,000	課税 5.0%
6	消費	XUP-X18-0005	箱	30			2,192.04	65,761.20	課税 5.0%
7	消費	トウモロコシ コーヒーカップ&ソーナー		30			3,440	103,200	課税 5.0%
8	消費	***	箱						
9	消費	66S-6E1-0001	箱	50			2,500	125,000	課税 5.0%
10	消費	ピアンキ ベアガラス		50			4,000	200,000	課税 5.0%
11	消費	66S-6E1-0005	箱	50			1,750	87,500	課税 5.0%
12	消費	ヤンコビッチ クラスカルペアワイン		30			2,800	84,000	課税 5.0%
13	消費	66S-60F-0001	箱	30			10,000	300,000	課税 5.0%
14	消費	インフィニティ ワイングラス		30			18,000	540,000	課税 5.0%